



70219-XNCD-K0S0 CIVIC HATCHBACK SIDE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種] CIVIC HATCHBACK DBA-FK7

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオキッド [®] ・パール
	RN	NH830M	ルナルパー [®] ・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック [®] ・パール
	BT	B593M	ブリリアントスポ [®] ーティブルー [®] ・メタリック
	FR	R513	フレイムレッド [®]
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品業務課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

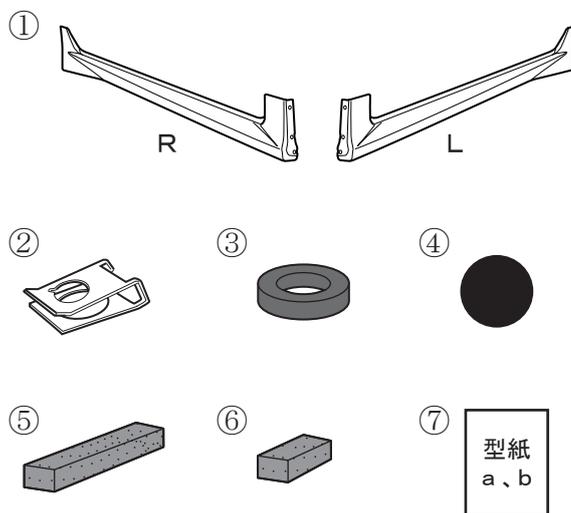
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. サイドスポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. サイドスポイラーの取り付けによりサイドスポイラー取付部分の地上高が低くなり、段差等の通過の際サイドスポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。サイドスポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. ジャッキアップ及びリフトアップの際は、サイドスポイラーとのクリアランスを必ず確認して下さい。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	サイド スポイラー R/L	各 1
②	スピードナット	8
③	ゴムワッシャー	8
④	丸シール	18
⑤	クッション 大	2
⑥	クッション 小	2
⑦	型紙 a、b	取付・取扱説明書内



【必要工具】

- ・ドライバー + ・スパナ、クリップリムーバー ・カッター ・ハサミ
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

- 《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

①車体からサイドシル ガーニッシュを取り外す。（サービスマニュアル参照）

その際に車体側面に残ったグロメットはすべて取り外す。

側面のグロメット（A 再利用）のうち左右各2個、下面のクリップ（B 再利用）左右各4個、前後ホイールハウス部のタッピングスクリュー（C 再利用）左右各5個はサイド スポイラー取り付けに再利用する為、紛失や破損に注意すること。

A (4) B (8)



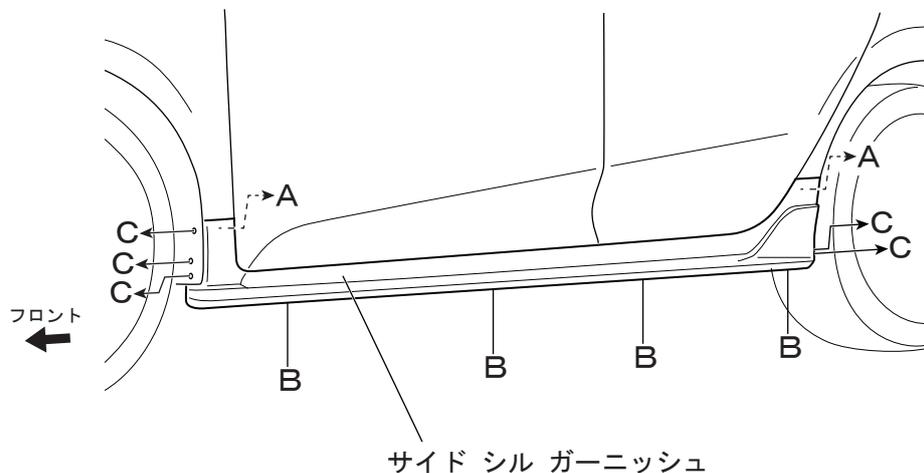
グロメット

クリップ

C (10)

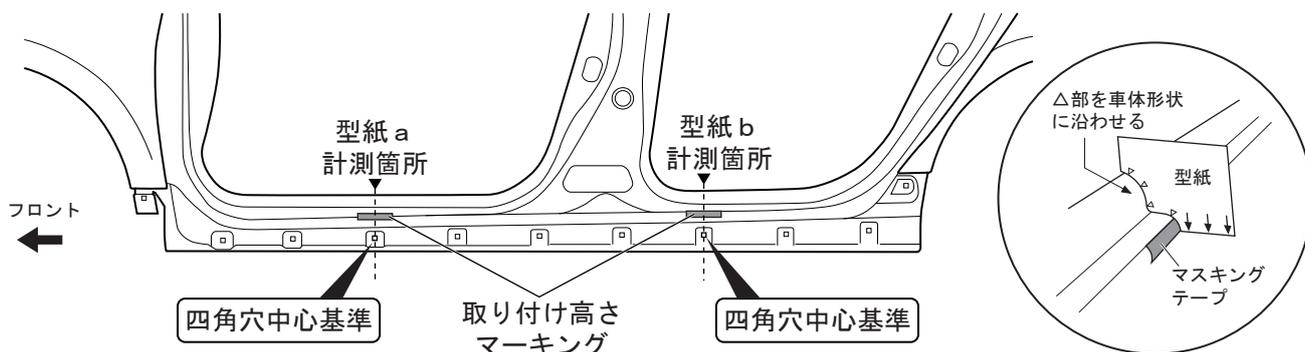


タッピング
スクリュー



※R側も同様

②フロントとリアのドアを開けて、型紙 a、b（厚紙等に貼りカットしたもの）を車体側面の図示四角穴（片側 2ヶ所）を基準にしてサイド スポイラーの取り付け高さをマスキングテープでマーキングする。



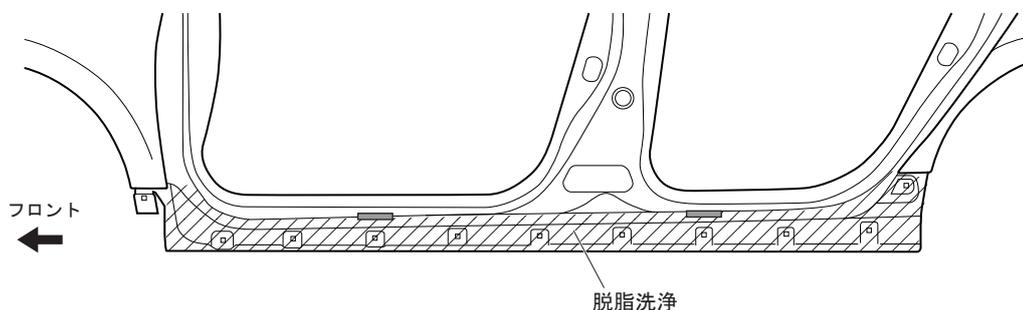
※R側も同様

II. サイド スポイラーの取付

《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

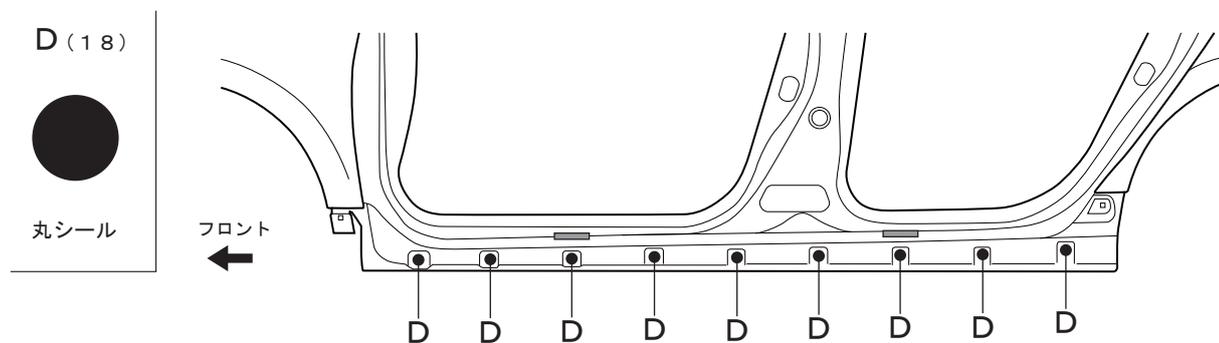
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低 1 日以上は水がかからないようにすること。

①車体の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



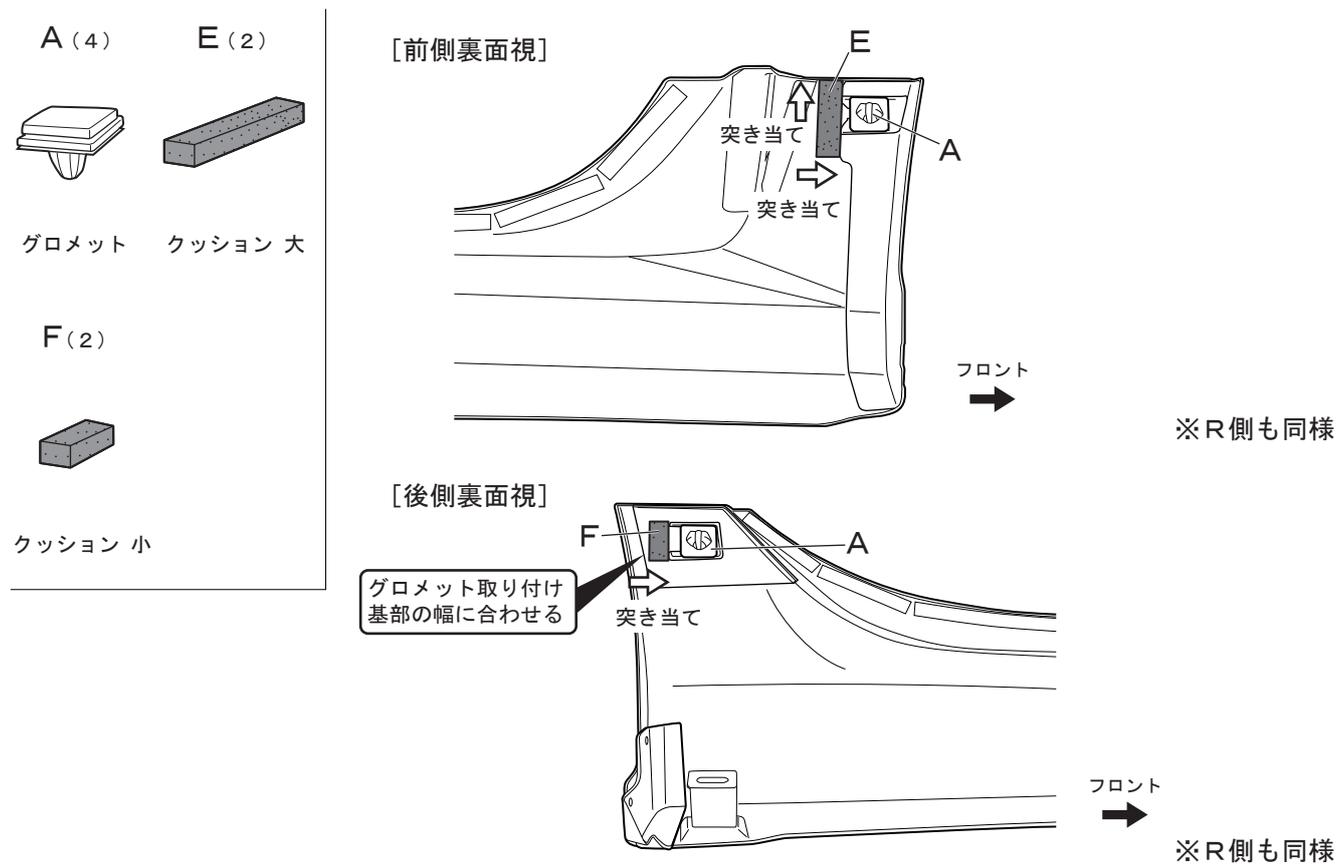
※R側も同様

②車体側面サイド シル ガーニッシュの取り付け穴に丸シール (D) を片側 9ヶ所貼り付ける。

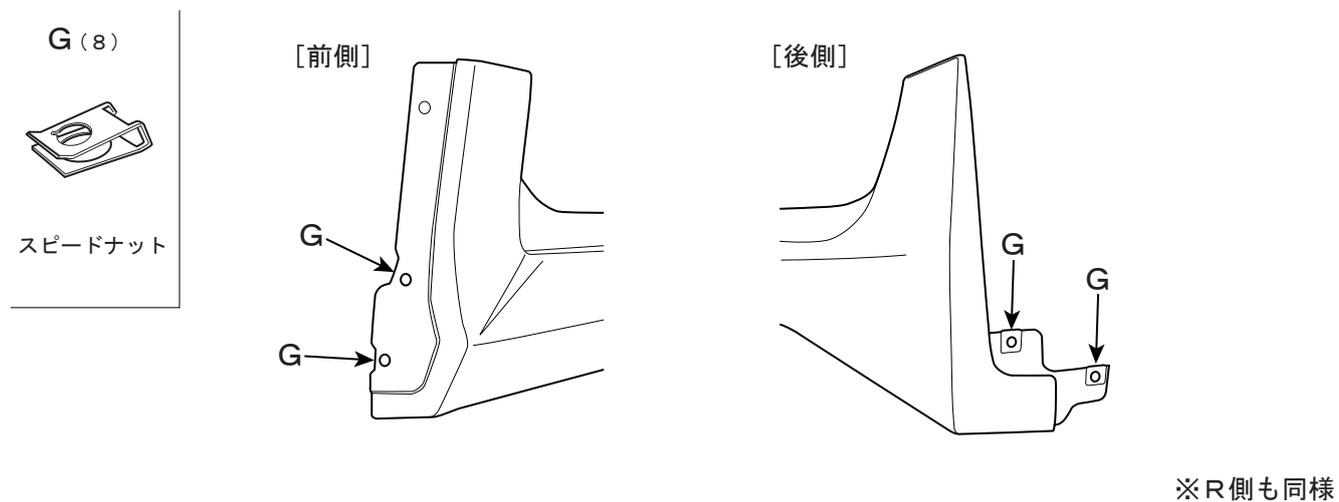


※R側も同様

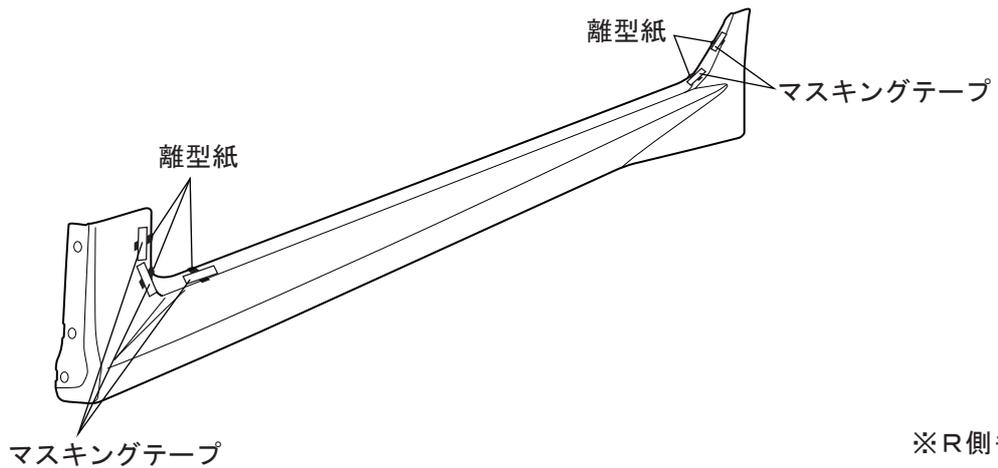
③サイドスポイラー裏面前後グロメット取り付け部にグロメット (A 再利用) を取り付け、前側図示部にクッション大 (E)、後側図示部にクッション小 (F) を脱脂後貼り付ける。



④サイドスポイラーの前後ホイールハウス取り付け部の穴位置に合わせてスピードナット (G) を片側4ヶ所取り付ける。

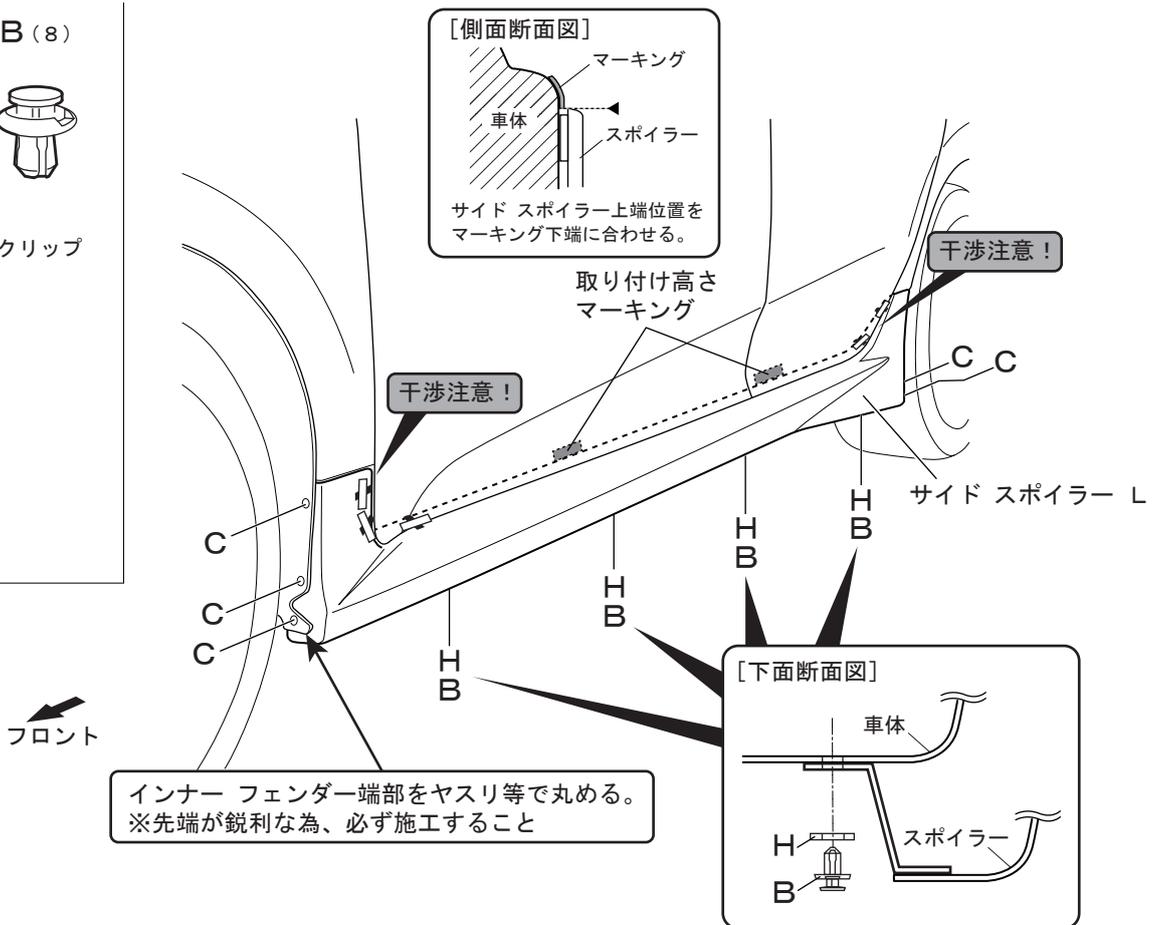


⑤サイド スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。

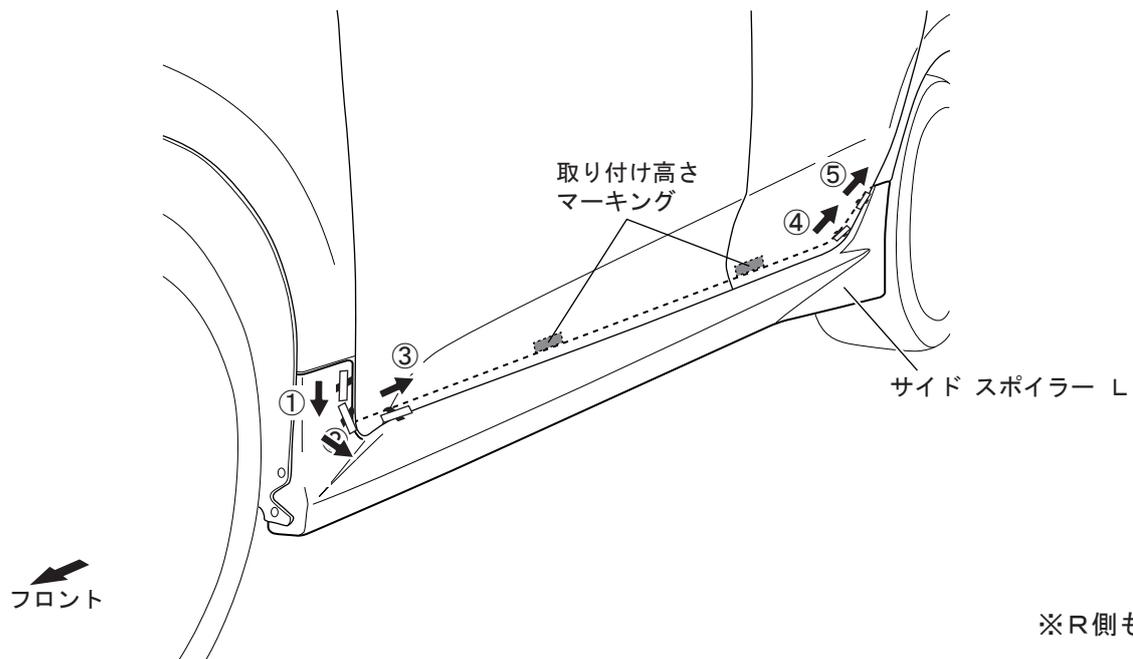


⑥取り付け高さ位置を合わせ車両にサイド スポイラーを仮あてし、タッピングスクリュー (C 再利用) で前後のホイールハウス部を仮止めし、クリップ (B 再利用)、ゴムワッシャー (H) で下面を固定する。

※位置決めの際に各部の隙および、前後ドア開閉時に干渉しない事を必ず確認すること。また、フロント インナー フェンダーの図示端部をヤスリ等で丸めること。



- ⑦両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。
圧着後、取り付け高さマーキング（マスキングテープ）を剥がす。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

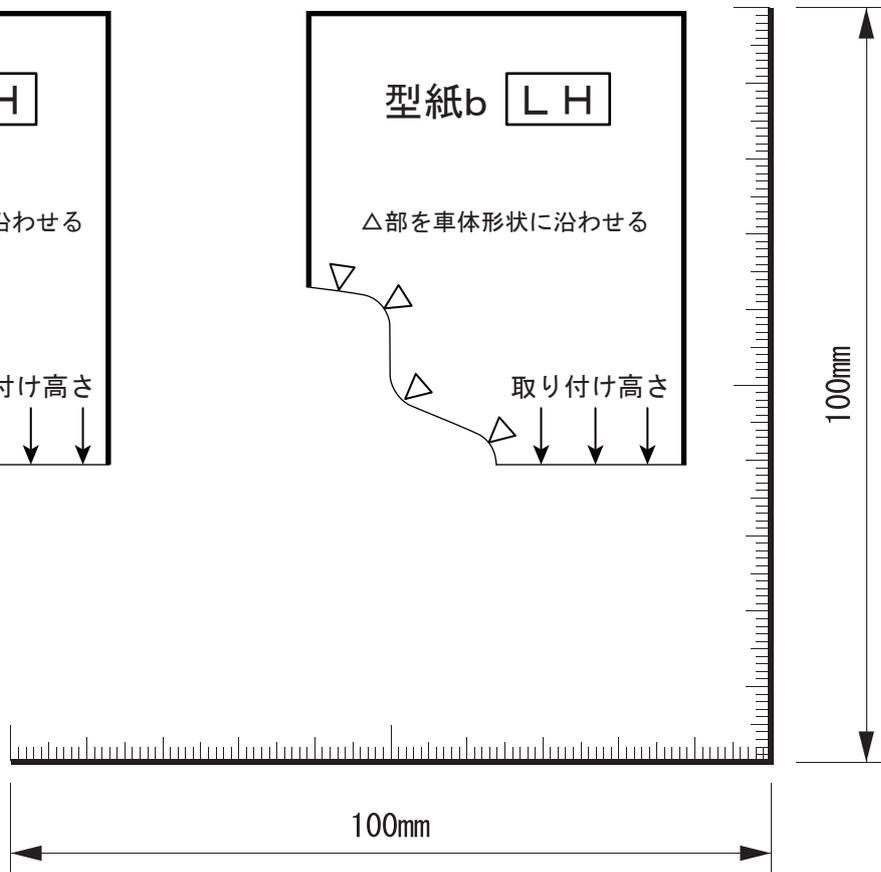
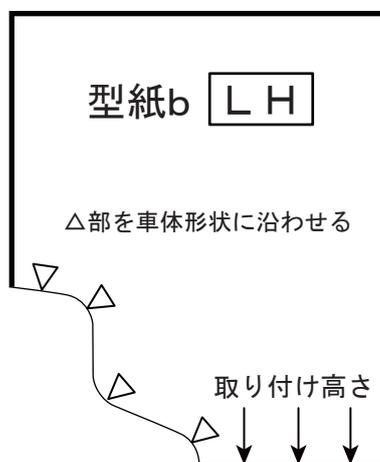
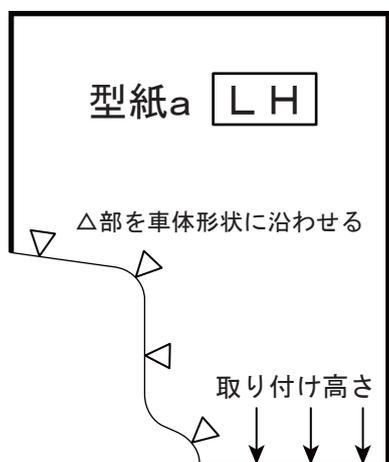
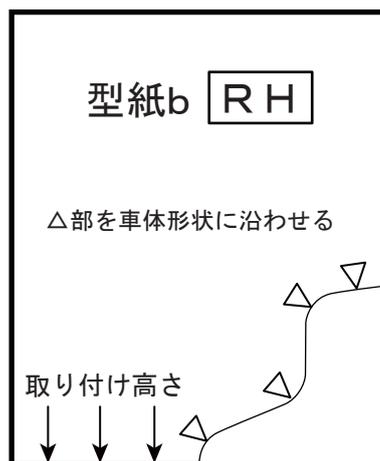
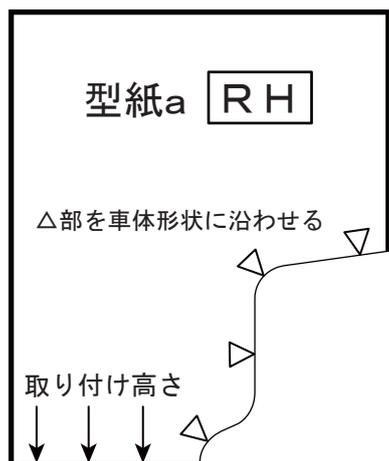
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑧タッピングスクリュー（C）を本締めし、取付状態が完全か確認する。

XNCDサイド スポイラー 型紙 a、b

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



SCALE 1/1